

単元名 蓮台寺柿をさぐる

れんだいじがき
蓮台寺柿 — 三重県 —



地場産物の説明

伊勢市勢田町の南部山間地は、鼓嶽山こがくさん蓮台寺れんだいじがあったことに由来し、蓮台寺と呼ばれていて、この地域の柿を「蓮台寺柿」と呼ぶようになった。300年以上前から栽培されており、昭和33年に伊勢市の天然記念物に指定された。

蓮台寺柿は、9月から11月頃に収穫するが、渋柿であるために、渋抜きをしてから出荷されている。熟成をさせることで甘味が増し、とろけるような柔らかさになったものは、伊勢では「づくし」と呼ばれ、伊勢の名物の一つとも言われている。

また、蓮台寺柿で作られた干し柿は「ひなたやけ」と呼ばれ、大変おいしく、数が少ないので珍重されている。

(参考資料：三重県ホームページ)

献立例

ポークカレーライス、牛乳、福神漬け、秋のフルーツヨーグルトあえ（蓮台寺柿入り）

1人当たりの栄養量（小学校）

エネルギー	695kcal
たんぱく質	20.2g
脂質	18.8g
カルシウム	300mg
鉄	3.0mg
ビタミンA	238μgRE
ビタミンB ₁	0.70mg
ビタミンB ₂	0.50mg
ビタミンC	30mg
食物繊維	4.5g
食塩	1.9g
マグネシウム	63mg
亜鉛	1.9mg



給食の時間の指導（感謝の心・食文化）

今日の給食献立のデザートに使われている柿は、伊勢市指定の天然記念物で、350年以上も続いている歴史ある蓮台寺柿です。この蓮台寺柿は、私たちの校区である明倫地区めいりんの勢田町せ た、藤里町ふじさと、旭町あさひ、前山町まえやまの四町で作られています。蓮台寺柿の生産から選果・出荷まですべてをこの4町の柿生産者が集まり、蓮台寺柿の生産出荷組合を組織して行っています。今日使用したものは、4年生が〇〇さんの柿畑で、収穫体験させていただいたものを使っています。みなさん、感謝をしながら味わって食べてください

小学校 第4学年 総合的な学習の時間指導（略）案

日時 平成21年 月 日 第 校時
 対象 4年 組 名
 指導者 担任 (T1)・栄養教諭等 (T2)

1 単元名 蓮台寺柿（れんだいじがき）をさぐろう

2 単元の目標

- (1) 地域の人々とかかわりながら、地域の食材である蓮台寺柿について調べ、それにかかわる人々の思いを考えることができる。
 (2) 自分の食生活を見直し、大切に食べようとする気持ちをもつことができる。

3 本時（2/10時）

- (1) 本時の目標
 学習したことから、蓮台寺柿のアピールの内容を考えることができる。

〈食育の視点〉

- 伊勢市指定の天然記念物である蓮台寺柿に関心を持ち、その歴史的価値に気付く。(食文化)
- 生産者の働く様子や苦労話から、蓮台寺柿に込められたさまざまな人々の思いに気付く。(感謝の心)

(2) 展開

過程	主な学習活動	教師の支援(T1)	教師の支援(T2)	備考
導入 (5分)	1 本時の課題を確認する。 「蓮台寺柿のことをもっと知ってもらおう。」	○ 前時の学習を振り返らせる。		
展開 (30分)	2 本時の課題について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">蓮台寺柿について、どのようなことをみんなに知ってもらいたいですか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史がある（約350年） ・天然記念物 ・めずらしい ・伊勢にしかない柿 ・蓮台寺柿を使った商品 ・いろいろな料理ができる ・柿の実ができるまでのこと（摘らい・摘果・草かり・水やり等） ・選果場で丁寧を選別されている ・おいしい ・葉も食べられる ・栄養がある ・味が濃い 	○ なぜ、そのことを知ってもらいたいのか、その理由や思いも発表させる。 ○ 「蓮台寺柿のことをみんなと同じようにもっと知ってほしいと思っている人は誰か。」を聞き、○○さんやお店の人の思いを振り返らせる。 ○ 蓮台寺柿を給食献立に取り入れていることなど、栄養教諭からの話を聞かせる。	○ 蓮台寺柿の味や、含まれる栄養素、葉も食べられることなど、色々な調理法について説明する。 ○ 蓮台寺柿の成長や世話のことについて説明する。	実物柿 調理食品 の写真
まとめ (10分)	3 次時の課題をもつ。 ・おいしい柿を食べてもらいたい ・この地域の柿を食べしてほしい	○ 自分たちは、どんな思いでアピールしたいのか、その思いを出させる。		

(3) 評価

調べ学習から、蓮台寺柿のアピールの内容をまとめ、発表することができたか。